



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月4日

上場会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション 上場取引所 東
コード番号 6674 URL <https://www.gs-yuasa.com/jp>
代表者 (役職名) 取締役社長 CEO (氏名) 阿部 貴志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 松島 弘明 (TEL) 075-312-1211
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	432,983	1.4	37,971	19.5	36,784	28.1	22,071	20.0
2025年3月期第3四半期	426,815	3.7	31,775	8.2	28,720	△0.8	18,394	3.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 37,486百万円(44.5%) 2025年3月期第3四半期 25,942百万円(△14.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	220.03	—
2025年3月期第3四半期	183.39	—

(参考) のれん等償却前営業利益 2026年3月期第3四半期 38,556百万円(19.3%) 2025年3月期第3四半期 32,329百万円(8.4%)

当社は、経営上の重要な指標として、のれん等償却前営業利益を用いております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	716,337	415,687	51.5
2025年3月期	693,738	390,987	50.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 368,799百万円 2025年3月期 347,046百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	20.00	—	55.00	75.00
2026年3月期	—	30.00	—		
2026年3月期(予想)				60.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2026年2月4日)公表いたしました「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	600,000	3.4	53,500	6.9	51,500	11.1	36,000	18.4	358.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期3Q	100,446,442株	2025年3月期	100,446,442株
2026年3月期3Q	126,223株	2025年3月期	144,588株
2026年3月期3Q	100,310,764株	2025年3月期3Q	100,302,586株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(追加情報)	10
3. 補足情報	11
(四半期損益の推移)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

① 業績全般の動向

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、全体としては緩やかな回復が見られるものの、米国の関税政策に伴う影響や地政学リスク、金融市場の変動等、先行きの不透明な状況が続いています。

このような経済状況の中、当社グループでは、産業電池電源、自動車電池国内及び車載用リチウムイオン電池の販売増加により、当第3四半期連結累計期間の売上高は、4,329億83百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて61億68百万円増加(1.4%)しました。これに伴い、営業利益は379億71百万円(のれん等償却前営業利益は385億56百万円)と前第3四半期連結累計期間に比べて61億96百万円増加(19.5%)しました。経常利益は営業利益段階での増益や為替差損から為替差益へと転じた影響等により、367億84百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて80億64百万円増加(28.1%)しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等が増加したものの、固定資産売却益の増加等により、220億71百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて36億76百万円増加(20.0%)しました。

② 報告セグメント別の動向

(自動車電池)

国内における売上高は、販売数量の増加に加え、販売価格更正の取り組みにより、779億80百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて48億23百万円増加(6.6%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、79億26百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて8億83百万円増加(12.5%)しました。

海外における売上高は、東南アジア及び欧州における販売数量が増加したものの、トルコの拠点における為替の円高影響や販売数量の減少により、1,947億15百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて46億4百万円減少(△2.3%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、販売価格更正の取り組みに加え、米国IRA(インフレ抑制法)に係る補助金の影響により161億19百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて18億69百万円増加(13.1%)しました。

これにより、国内・海外合算における売上高は、2,726億95百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて2億19百万円増加(0.1%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、240億46百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて27億53百万円増加(12.9%)しました。

(産業電池電源)

売上高は、非常用電源装置において大口案件を受注したことや蓄電(ESS)用リチウムイオン電池の需要増加により、824億7百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて52億56百万円増加(6.8%)しました。これに伴い、セグメント損益(のれん等償却前)は、102億24百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて75百万円増加(0.7%)しました。

(車載用リチウムイオン電池)

売上高は、プラグインハイブリッド車用リチウムイオン電池及びハイブリッド車用リチウムイオン電池等の販売数量の増加により、616億40百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて12億17百万円増加(2.0%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、26億83百万円と原材料価格下落による販売価格の低下等の影響があった前第3四半期連結累計期間に比べて38億42百万円増加しました。

(その他)

売上高は、潜水艦用リチウムイオン電池の原材料価格下落による販売価格の低下等により、162億39百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて5億24百万円減少(△3.1%)しました。全社費用等調整後のセグメント損益(のれん等償却前)は16億1百万円と前第3四半期連結累計期間に比べて4億44百万円減少(△21.7%)しました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

総資産は、現金及び預金の減少がありましたが、棚卸資産や機械装置及び運搬具、建設仮勘定の増加等により、7,163億37百万円と前連結会計年度末に比べて225億99百万円増加しました。

負債は、仕入債務やコマーシャル・ペーパーが増加したものの、借入金の減少等により、3,006億50百万円と前連結会計年度末に比べて21億円減少しました。

純資産は、配当金の支払がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加や為替レートの変動による為替換算調整勘定の増加等により、4,156億87百万円と前連結会計年度末に比べて246億99百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月13日に公表いたしました連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたします。

(2026年3月期通期業績予想数値の修正)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	600,000	51,000	49,000	33,000	328.99
今回修正予想(B)	600,000	53,500	51,500	36,000	358.88
増減額(B-A)	—	2,500	2,500	3,000	—
増減率(%)	—	4.9	5.1	9.1	—
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	580,340	50,028	46,345	30,416	303.25

営業利益は、産業電池電源の常用案件の期ズレ影響等があるものの、自動車電池海外の米国IRA（インフレ抑制法）に係る補助金の影響や車載用リチウムイオン電池で販売価格是正の取組を進めていること等により、前回予想を上回る見込です。経常利益は、営業利益段階の改善により前回予想を上回る見込です。親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益段階の改善に加え、政策保有株式の売却の影響等により前回予想を上回る見込です。

なお、今回の業績予想の修正を踏まえ、期末配当金につきましては、前回予想の50円から10円増額して1株当たり60円に予想を修正いたします。

詳細につきましては、本日(2026年2月4日)公表いたしました「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	60,788	32,877
受取手形、売掛金及び契約資産	101,946	102,546
電子記録債権	10,812	9,726
商品及び製品	67,704	82,037
仕掛品	24,863	28,362
原材料及び貯蔵品	32,170	36,944
その他	22,490	18,494
貸倒引当金	△557	△525
流動資産合計	320,219	310,465
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	68,403	68,727
機械装置及び運搬具（純額）	47,940	60,589
土地	38,325	39,867
リース資産（純額）	348	405
使用权資産（純額）	7,640	8,951
建設仮勘定	49,508	60,203
その他（純額）	7,469	8,358
有形固定資産合計	219,636	247,104
無形固定資産		
のれん	813	558
リース資産	486	333
その他	3,497	3,374
無形固定資産合計	4,797	4,267
投資その他の資産		
投資有価証券	78,432	81,857
退職給付に係る資産	58,972	59,819
繰延税金資産	3,279	3,675
リース債権	2,488	2,972
その他	6,253	6,517
貸倒引当金	△342	△341
投資その他の資産合計	149,084	154,501
固定資産合計	373,519	405,872
資産合計	693,738	716,337

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,705	46,806
電子記録債務	22,023	32,796
短期借入金	44,255	37,874
コマーシャル・ペーパー	—	6,500
未払金	16,244	10,744
未払法人税等	8,903	7,548
設備関係支払手形	22	—
設備関係電子記録債務	4,944	2,363
役員賞与引当金	269	—
その他	37,904	45,411
流動負債合計	186,273	190,045
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	41,400	32,750
リース債務	9,377	10,986
繰延税金負債	31,507	32,163
再評価に係る繰延税金負債	800	800
役員退職慰労引当金	37	39
退職給付に係る負債	5,429	5,791
その他	7,925	8,073
固定負債合計	116,478	110,605
負債合計	302,751	300,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	52,841	52,841
資本剰余金	73,450	73,307
利益剰余金	153,468	167,002
自己株式	△375	△327
株主資本合計	279,384	292,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,975	21,040
繰延ヘッジ損益	△257	△69
土地再評価差額金	1,771	1,771
為替換算調整勘定	25,809	33,542
退職給付に係る調整累計額	21,361	19,689
その他の包括利益累計額合計	67,661	75,975
非支配株主持分	43,940	46,887
純資産合計	390,987	415,687
負債純資産合計	693,738	716,337

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日
売上高	426,815	432,983
売上原価	327,241	324,943
売上総利益	99,574	108,039
販売費及び一般管理費	67,798	70,067
営業利益	31,775	37,971
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,354	1,302
持分法による投資利益	1,651	755
為替差益	—	184
正味貨幣持高による利得	1,722	1,922
その他	451	1,012
営業外収益合計	5,179	5,177
営業外費用		
支払利息	3,563	4,760
為替差損	2,321	—
債権売却損	1,115	726
その他	1,234	877
営業外費用合計	8,235	6,364
経常利益	28,720	36,784
特別利益		
固定資産売却益	15	1,573
投資有価証券売却益	—	106
国庫補助金受贈益	62	255
受取保険金	—	352
圧縮未決算特別勘定戻入額	313	80
関係会社出資金譲渡益	691	—
特別利益合計	1,084	2,368
特別損失		
固定資産除却損	213	153
固定資産売却損	0	31
固定資産圧縮損	273	71
圧縮未決算特別勘定繰入額	53	210
環境対策費	—	543
持分変動損失	7	151
特別損失合計	548	1,161
税金等調整前四半期純利益	29,255	37,992
法人税等	8,321	12,165
四半期純利益	20,934	25,826
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,540	3,755
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,394	22,071

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日
四半期純利益	20,934	25,826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△243	1,857
繰延ヘッジ損益	532	294
為替換算調整勘定	6,586	10,848
退職給付に係る調整額	△1,647	△1,672
持分法適用会社に対する持分相当額	△219	331
その他の包括利益合計	5,008	11,659
四半期包括利益	25,942	37,486
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,443	30,385
非支配株主に係る四半期包括利益	5,499	7,100

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池	計		
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	73, 156	199, 320	272, 476	77, 151	60, 423	410, 050	16, 764	426, 815
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1, 206	2, 685	3, 891	12, 907	6, 781	23, 580	△23, 580	—
計	74, 362	202, 005	276, 368	90, 058	67, 204	433, 631	△6, 815	426, 815
セグメント利益又は損 失(△)	7, 042	14, 249	21, 292	10, 149	△1, 158	30, 282	2, 046	32, 329

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益又は損失(△)の調整額は△1,468百万円であり、セグメント間取引消去△415百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,052百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 上表のセグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書上の営業利益31,775百万円との差は、のれん等の償却費553百万円であります。のれん等には、企業結合日において識別可能資産として受け入れた無形固定資産を含んでおります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池	計		
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	77,980	194,715	272,695	82,407	61,640	416,743	16,239	432,983
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,233	2,436	3,670	10,904	8,657	23,232	△23,232	—
計	79,213	197,152	276,365	93,312	70,298	439,976	△6,992	432,983
セグメント利益	7,926	16,119	24,046	10,224	2,683	36,954	1,601	38,556

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△1,582百万円であり、セグメント間取引消去△300百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,282百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 上表のセグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書上の営業利益37,971百万円との差は、のれん等の償却費584百万円であります。のれん等には、企業結合日において識別可能資産として受け入れた無形固定資産を含んでおります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日	当第3四半期連結累計期間 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日
減価償却費	18,572百万円	18,468百万円
のれんの償却額	314	335

(追加情報)

(超インフレ経済下における会計処理)

2023年3月期連結会計年度において、トルコにおける3年間の累積インフレ率が100%を超えたため、当社グループはトルコ・リラを機能通貨とするトルコの子会社について、超インフレ経済下で営業活動を行っている判断いたしました。このため、2023年3月期第1四半期連結会計期間より、当社グループは、トルコの子会社の財務諸表について、IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」に定められる要求に従い、会計上の調整を加えております。IAS第29号は、超インフレ経済下にある子会社の財務諸表について、報告期間の末日現在の測定単位に修正したうえで、連結財務諸表に含めることを要求しております。当社グループは、トルコにおける子会社の財務諸表の修正のため、Turkish Statistical Institute (TURKSTAT) が公表するトルコの消費者物価指数 (CPI) から算出する変換係数を用いております。トルコにおける子会社は、取得原価で表示されている有形固定資産等の非貨幣性項目について、取得日ないし再評価日を基準に変換係数を用いて修正しております。現在原価で表示されている貨幣性項目及び非貨幣性項目については、報告期間の末日現在の測定単位で表示されていると考えられるため、修正しておりません。正味貨幣持高に係るインフレの影響は、連結損益計算書の営業外損益に表示しております。トルコの子会社の財務諸表は、四半期末日の直物為替相場により円貨に換算し、当社グループの連結財務諸表に反映しております。

3. 補足情報

(四半期損益の推移)

2026年3月期 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (2025/4-6)	②第2四半期 (2025/7-9)	③第3四半期 (2025/10-12)	④第4四半期 (2026/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	131,879	140,272	160,832	—	272,151	432,983	—
営業利益	8,313	10,409	19,249	—	18,722	37,971	—
経常利益	8,474	8,808	19,501	—	17,283	36,784	—
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	6,530	3,935	11,606	—	10,465	22,071	—

2025年3月期 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (2024/4-6)	②第2四半期 (2024/7-9)	③第3四半期 (2024/10-12)	④第4四半期 (2025/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	127,583	136,921	162,309	153,524	264,505	426,815	580,340
営業利益	6,184	9,538	16,052	18,253	15,722	31,775	50,028
経常利益	6,686	7,792	14,240	17,625	14,479	28,720	46,345
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	4,785	4,623	8,985	12,022	9,409	18,394	30,416

2024年3月期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (2023/4-6)	②第2四半期 (2023/7-9)	③第3四半期 (2023/10-12)	④第4四半期 (2024/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	120,540	136,264	154,786	151,305	256,805	411,591	562,897
営業利益	4,836	7,838	16,704	12,216	12,674	29,379	41,595
経常利益	4,935	7,057	16,964	15,023	11,993	28,958	43,981
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,649	4,308	11,783	14,322	5,958	17,741	32,064

2023年3月期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (2022/4-6)	②第2四半期 (2022/7-9)	③第3四半期 (2022/10-12)	④第4四半期 (2023/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	111,429	123,794	139,655	142,854	235,224	374,880	517,735
営業利益	3,570	4,653	10,770	12,505	8,224	18,994	31,500
経常利益	2,246	3,769	10,048	8,150	6,015	16,063	24,213
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	612	1,100	6,135	6,076	1,713	7,849	13,925

2022年3月期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 百万円)

	①第1四半期 (2021/4-6)	②第2四半期 (2021/7-9)	③第3四半期 (2021/10-12)	④第4四半期 (2022/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	95,458	99,666	118,022	118,986	195,124	313,146	432,133
営業利益	3,210	2,016	8,675	8,761	5,226	13,902	22,664
経常利益	4,268	2,301	9,507	8,607	6,569	16,076	24,684
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 又は純損失(△)	2,681	△ 473	1,141	5,119	2,207	3,348	8,468